

遠賀川流域活動報告

第12回ふくおか水もり自慢！in遠賀川

平成27年12月6日(日)、住民、大学、行政の川や森に関する活動を発表する「水もり自慢」が遠賀川水辺館で行われました。「水もり自慢」は毎年福岡県内を持ち回りで開催されており、遠賀川流域で4年ぶりの開催となりました。

今回は子どもから大人まで幅広い年代からなる40団体が参加し、手作りのパネルやユニークなパフォーマンスで活動内容を紹介していました。あわせて大学生のスタッフが「川の案内人」となり、水辺館周辺の遠賀川河川敷を案内する現地見学会や、河川愛護絵画コンクールの表彰式も行われました。

参加いただいた方々にとって、遠賀川の魅力を感じていただくとともに、互いの親交を深め、活動を発展させるきっかけとなったことでしょう。



第46号
平成28年2月

現地見学会



学生スタッフが頑張っていました
原寸大の川ひらたも展示されました



河川愛護絵画コンクール表彰式



みなさんの熱い想いが伝わってきます



小学生も堂々と発表しました



こんなパフォーマンスも...



満員の会場

今年も遠賀川に戻ってきた鮭を奉納

～嘉麻市鮭神社で『献鮭祭』が行われました～

平成27年12月13日(日)、嘉麻市大隈にある鮭神社で、遠賀川に戻ってきた鮭を神の使いとして鮭塚に祀り、五穀豊穡や無病息災を祈願する献鮭祭が行われました。今年は、12月7日に遠賀川河口域の川岸で発見された鮭1尾を遠賀川河川事務所より奉納させていただきました。

鮭は例年10～11月に発見されますが、今年は献鮭祭の直前によく発見されました。氏子の皆さんをはじめ関係者の喜びはひとしおだったようです。

神事では、遠賀川に帰ってきた鮭を総代さんが境内にある鮭塚に納め、「立派なサケが帰ってきてうれしい。来年はきっと良い年になります」と笑顔で話しておられました。



多くの鮭が
鮭塚に納められました



流域の活動団体、漁業関係者など
たくさんの方が参加しました



遠賀川に戻ってきた鮭

発見日：平成27年12月7日
発見場所：遠賀川河口域（芦屋町山鹿）
全長：約65cm 重さ2.8kg 性別：オス

遠賀川河川敷に墜落したB29元搭乗員が再訪

平成27年12月10日(木)、第二次世界大戦末期の昭和20年3月に現在の直方市植木の遠賀川河川敷に墜落したB29元搭乗員フィスク・ハンレイさんが70年ぶりに墜落現場を訪れました。その後、北九州市八幡西区にある長崎街道木屋瀬宿記念館で、墜落した搭乗員や空襲で亡くなられた方々の冥福を祈って献花され、地元の方々に当時の状況を語りました。



ハンレイさんは、地上からの砲撃で機体が炎上したとき、搭載した爆薬に火が回らないように手を尽くしたことや、パラシュートで降下した河川敷で大勢の人に囲まれたが警官に守られたこと、医師が傷の手当てをしてくれたことを語りました。

また、負傷したハンレイさんを抱えてトラックに乗せた方や医者の子孫にあたると対面し、古い写真を見ながら当時を懐かしそうに振り返っていました。

今年も遠賀川から恵みをいただきます

～遠賀川源流で「若水くみ」が行われました～

平成28年元旦、遠賀川源流で「I LOVE 遠賀川 in 嘉穂実行委員会」主催の若水くみが行われました。若水くみは、元旦の早朝に自宅近くの川や井戸から水をくんで神棚に供え、無病息災と五穀豊穡を願う行事です。

今回は里帰りをした方など60人以上が参加し、遠賀川の源流まで歩いて竹筒に若水をくんでいました。

会場では甘酒が振る舞われ、参加者は「身体があたたまってうれしいです」と話していました。

源流から流れるきれいな水が河口まで届くよう、遠賀川をきれいにしましょう。



竹筒には
「遠賀川源流の若水」と
書かれています



元旦の早朝から準備します

12月29日(火)、実行委員のメンバーや近所の子どもたち約20人が若水くみに使う100本の竹筒を作りました

ラジオ番組で遠賀川の魅力を情報発信！

平成28年1月14日(木)、FMラジオ局 AIR STATION HIBIKI の番組『ひとつくりがまちづくり「のおがたひとダイヤ」』に直方川づくり交流会野見山座長が出演され、遠賀川河川事務所長も同席させていただきました。

野見山座長は、「直方市民が遠賀川の理想を描いた『夢プラン』が実現し、とても幸せに感じています。行政や関係者の皆様に感謝しています」「川づくりは、人づくり、まちづくりです。良い川には、いい人、いい街があります。直方をもっと好きになり、自慢して欲しいと思います」と話しておられました。

最後に「遠賀川と遠賀川水辺館は素晴らしい場所ですので、興味を持っていただき、ぜひ足を運んでいただきたい」という願いがありました。

遠賀川流域には、素晴らしい場所がたくさんあります。お気に入りのスポットを探してみてもいいかもしれません。

彦山川を彩ったクリスマスイルミネーション

平成27年12月23日(水)～25日(金)、田川市伊田地区を流れる彦山川で恒例となった色鮮やかなクリスマスイルミネーションが灯されました。彦山川を身近に感じ、河川美化意識を持ってもらおうと、地元の企業や市民の有志でつくる実行委員会が主催しています。

まるで彦山川に星が降ってきたような光が訪れた人々の心を和ませてくれました。

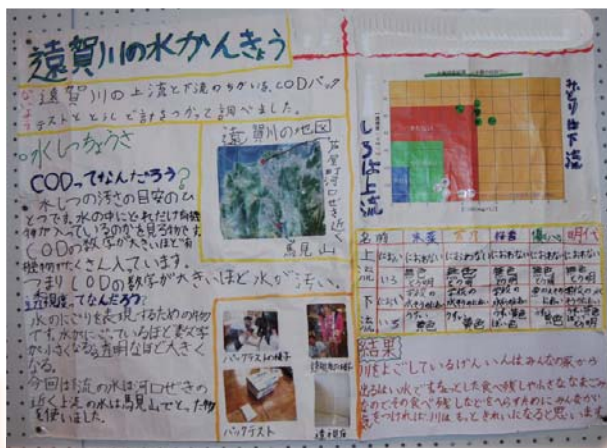


地域と育む遠賀川環境シンポジウム ―東っ子と考える水辺の環境―

平成28年1月16日(土)、芦屋町で「地域と育む遠賀川環境シンポジウム ―東っ子と考える水辺の環境―」が開催され、芦屋町立芦屋東小学校4年生のみなさんが遠賀川を学んだ成果を魚道班・河口堰班・草地班・水環境班に分かれて発表しました。発表を終えた子ども達は、「何時間も練習したよ」、「一杯覚えたよ」、「沢山お話したのでちょっと疲れたよ」と喜びに満ちた笑顔で話していました。



一生懸命発表してくれました
何時間も練習したそうです



とても分かりやすくまとめられています



九州工業大学の協力で遠賀川
魚道公園の模型も目見え

遠賀川河川事務所 今年度の取り組み

遠賀川河川事務所では、度重なる出水の被害を軽減するために、堤防の整備、河道掘削（川の土砂を取り除く工事）、堰の改築等を行っています。これらの事業を紹介します。

浸水被害を軽減するため、犬鳴川の堤防等を整備しています

犬鳴川沿いの宮若市福丸地区では、平成21年、22年に浸水被害が発生しました。当地区の浸水被害を軽減するため、若宮大橋から錦橋までの左岸側の堤防整備と、洪水時に流水の阻害となる錦橋の架け替えを行っています。

堤防は、平成26年度までに若宮大橋から錦堰間の整備が完了しました。平成27年度は錦堰から上流に向けて整備しています。

錦橋の架け替えは、平成26年度までに左岸側の橋台と河川内の橋脚の整備が完了し、平成27年度は右岸橋台を整備しています。また、並行して橋桁を川に架ける作業を行います。



直方市猪久保地区の浸水被害を軽減するため、福地川の堤防を整備しています

彦山川に注ぐ福地川沿いの直方市猪久保地区では、平成21年、22年、24年に浸水被害が発生しました。当地区の浸水被害を軽減するため、福岡県と連携して堤防の高さが不足している区間を整備しています。

堤防の土は彦山川で河川敷を掘り下げた土砂を利用するなど、工夫しながら工事を進めています。新しい堤防がにより、より安全に水を流すことができますようになります。

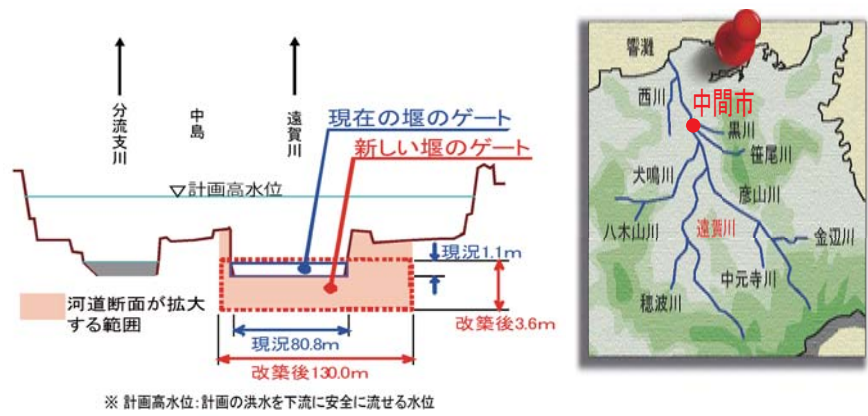


洪水への安全度の向上を図るため、中間堰の改築事業を実施しています

中間市役所にほど近い遠賀川に、昭和4年に設置された中間堰があります。

中間堰で取水された水は平成27年に世界文化遺産に登録された遠賀川水源地ポンプ室を通り、工業用水として利用されています。

平成22年から遠賀川の洪水への安全度向上を図るための抜本的な改築工事を行っています。



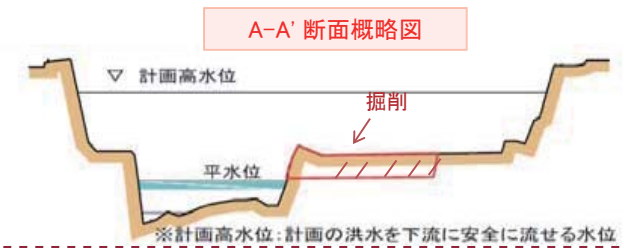
締切内での工事の様子（平成28年1月撮影）



彦山川の洪水を安全に流せるように河道を掘り下げています

彦山川流域では、平成24年の九州北部豪雨の際に、各地で浸水被害が発生しました。このような浸水被害を軽減し、洪水を安全に流せるように、福智町市場地区で河道掘削を実施しています。

今年度は、蔵元橋周辺で約22,000㎡（25mプール約40杯分）の河道掘削を行っています。



HOTNEWS

平成28年1月20日（水）、工事現場に県立八幡工業高校2年生約20人を対象に『情報化施工現場見学会』を開催しました。情報化技術について学んでもらうと共に、マシンコントロールを搭載したブルドーザーに試乗体験してもらい、高校生からは「全部デジタルで管理されすごいと思った」「今後の進路検討の際に役立てたい」などの貴重な感想が得られ、大変有意義な見学会となりました。



2月中旬～3月の水辺イベント情報

※ 次ページの地図に各イベントの場所を示しています。

事前申込が必要なイベントがあります。また、天候により開催日が変わることがありますので、お問い合わせ先にご確認ください。

①第2回九州水防災ワークショップ 2月19日(金)

概要:近年多発している豪雨被害を最小限にとどめるために必要なこと、役割・あり方などをワークショップを通じて考えます。また、防災現場で活躍されている方や河川活動団体の方々のお話を交え、意見交換を行います。

会場:遠賀川地域防災施設
(遠賀川水辺館:直方市溝堀)
問:九州『水防災』ワークショップ事務局
tel.096-346-5454

④「第12回いけいけチャレンジ！ 遠賀川」発表会 3月5日(土)

概要:遠賀川流域の小・中学生が実践した水環境・水防災学習の成果を発表します。今回で第12回目となります。

会場:遠賀川地域防災施設
(遠賀川水辺館:直方市溝堀)
問:国土交通省 遠賀川河川事務所
河川環境課
tel.0949-22-1830(内線364)

⑦犬鳴川桜まつり 3月26日(土) 午後7時～ 27日(日) 午前10時30分～

概要:26日の前夜祭では、エコキャンドルと電飾のあかりが夜桜を彩ります。27日は、河川公園の彼岸花の球根の植栽と園内の清掃を行った後に、大鍋で作ったおいしい豚汁(無料)が振る舞われます。

会場:犬鳴川河川公園(宮若市本城)
問:犬鳴川みどりの会
tel. 0949-32-0773

②香月・黒川ほたる教室 2月27日(土)

概要:八幡西区南部の6小学校(池田・香月・楠橋・木屋瀬・千代・星ヶ丘)と韓国自然学校の小学生が、ほたるを通じて学んだ体験を発表します。

会場:北九州市立長崎街道
木屋瀬宿記念館 こやのせ座
問:香月・黒川ほたるを守る会
tel. 093-617-1229

⑤遠賀川子ども流域水フォーラム 3月19日(土)

概要:平成27年4月から1年間を通して活動した「遠賀川流域子ども水フォーラム」の活動成果発表と修了式、「めだかの学校」の修了式を行います。

会場:遠賀川地域防災施設
(遠賀川水辺館:直方市溝堀)
問:遠賀川流域子ども水フォーラム
tel.0949-22-1810

③第21回サケの放流会 2月28日(日)

概要:子どもやボランティアが卵から育てたサケの稚魚を放流します。

会場:遠賀町立広渡小学校横
西川河川敷
(遠賀郡遠賀町広渡)
主催:遠賀町青少年育成町民会議
tel. 093-293-1234
(遠賀町役場内)

⑥遠賀川まるごと探検隊 3月20日(日)

概要:川にかかわる歴史や文化、川がもたらす食のめぐみなど、川と人とのかわりを一日で楽しく学ぶ親子体験講座を開催します。

会場:福岡県立大学(田川市伊田4395)
問:田川広域連携プロジェクト推進会議
(田川市・香春町・添田町・糸田町・川崎町・大任町・赤村・福智町・福岡県)
tel.092-643-3180

⑧3月開催のサケ稚魚放流予定

問:遠賀川源流サケの会
tel. 090-8764-1436(青木会長)

放 流 日	放 流 団 体	放 流 場 所
3月7日(月)	嘉麻市民環境放流会	嘉麻市嘉穂水辺の楽校(大隈橋)
3月8日(火)	原田自治犬鳴会(小学生)	犬鳴川桜橋下
	いなつき河童共和国(幼稚園児、小学生)	稲築親水公園
3月9日(水)	目尾小学校	目尾小学校前遠賀川
	棕本小学校	高田川
3月11日(金)	笹尾川水辺の楽校運営協議会(幼稚園児)	笹尾川水辺の楽校
	芦屋東小学校	遠賀川河口堰魚道
3月12日(土)	ひこさんがわ夢の会(赤池中学校)	彦山川市場小学校前
3月14日(月)	田川川づくり交流会(金田小学校)	彦山川河川敷(金田水辺の楽校)
3月15日(火)	龍王・山・里・川の会(伊岐須小学校)	建花寺川(二瀬中学校前)
	龍王・山・里・川の会(二瀬中学校)	建花寺川(二瀬中学校前)
3月16日(水)	ひこさんがわ夢の会(方城中学校、伊方小学校)	彦山川 方城伊方橋下
3月18日(金)	穂波川を愛する会(楽市小学校)	穂波川と内住川の合流点(左岸)
	金辺川を楽しむ会(小学生)	香春町清瀬親水公園
3月19日(土)	下田川ライオンズクラブ(小学生)	中元寺川(糸田橋付近)
3月20日(日)	矢矧川を清流に戻す会(小学生)	えびつ駅白谷橋下
	遠賀川まるごと探検隊(小学生)	彦山川・中元寺川合流点

遠賀川 水辺のイベント(2月~3月)

季節の花

- 梅(2月)
- 桜(3~4月)

菜の花(3~5月)

多種

①~⑧水辺のイベント

文化施設

窯場

美術館・博物館

都道府県立自然公園

国立公園

自然(山・森)

水辺の施設

サイクリングロード

自然歩道

有料道路

民間鉄道

JR線

駅

③第21回サケの放流会
2月28日(日)

⑤遠賀川流域子ども水フォーラム
3月19日(土)

④「第12回いけいけチャレンジ! 遠賀川」発表会
3月5日(土)

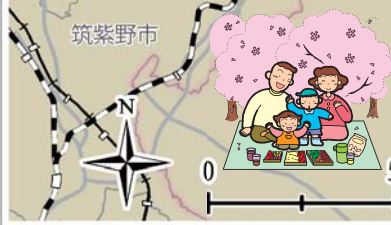
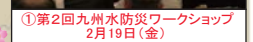
①第2回九州水防災ワークショップ
2月19日(金)

②第17回 香月・黒川ほたる教室
2月27日(土)

⑦大鳴川桜まつり
3月26日(土) 午後7時~
27日(日) 午前10時30分~

⑥遠賀川まるごと探検隊
3月20日(日)

⑧サケ稚魚放流 流域各地



遠賀川河川事務所からのお知らせ

安心と夢をつなげる川づくり70年 ～「遠賀川河川事務所70年の歩み」のご紹介～

遠賀川河川事務所は、昨年開所70周年の節目を迎えました。その間、流域の自治体や皆様とともに、幾多の洪水や渇水、社会経済の大きな変化を乗り越え、安心と夢をつなげる川づくりに取り組んできました。

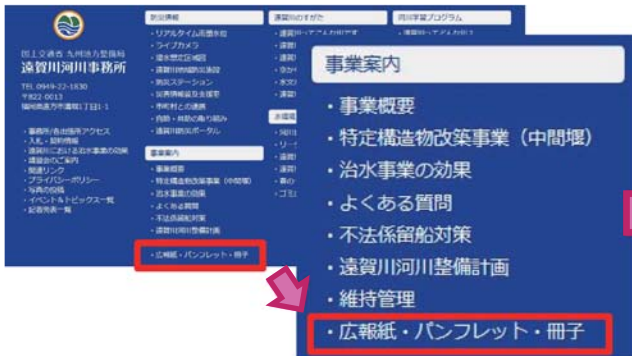
この機会に、遠賀川河川事務所の70年間の取り組みをまとめたパンフレットを作成致しました。ぜひ一度ご覧下さい。

遠賀川河川事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>

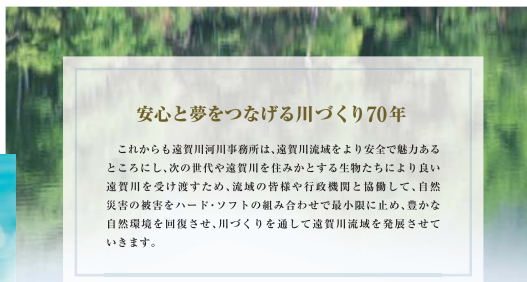
遠賀川河川事務所

検索



遠賀川河川事務所ホームページ

トップページの一番下をご確認下さい



事務所の沿革

- 1906年(M38) 内務省大坂土木出張所遠賀川改修事務所を現在の飯塚市に設置
第一期改修工事に着手
- 1911年(M44) 内務省下関土木出張所の所属となる
- 1919年(T8) 第一期改修工事が完了 1945年(S20)まで福岡県が維持管理
- 1945年(S20) 内務省下関土木出張所遠賀川修繕事務所を飯塚市に設置
第二期改修工事に着手
- 1948年(S23) 事務所を直方市へ移転し、建設省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
- 1949年(S24) 遠賀川改修総体計画を策定
- 1964年(S39) 河川法改正(治水・利水の体系的な制度の整備)
- 1966年(S41) 遠賀川水系を一級河川に指定
遠賀川水系工事実施基本計画を策定
- 1974年(S49) 工事実施基本計画を改定(第二期)
- 1988年(S63) 河川法改正(治水・利水の体系的な制度の整備)
遠賀川水系河川環境管理基本計画を策定
- 1997年(H8) 国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
- 2001年(H13) 国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
- 2002年(H14) 国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
- 2004年(H16) 遠賀川水系河川整備基本方針を策定
- 2007年(H19) 遠賀川水系河川整備計画[大臣管理区間]を策定



遠賀川70年のできごと

年	出来事	年	出来事
1906	内務省大坂土木出張所遠賀川改修事務所を現在の飯塚市に設置 第一期改修工事に着手	1919	内務省下関土木出張所の所属となる
1911	内務省下関土木出張所の所属となる	1945	内務省下関土木出張所遠賀川修繕事務所を飯塚市に設置 第二期改修工事に着手
1919	第一期改修工事が完了 1945年(S20)まで福岡県が維持管理	1948	事務所を直方市へ移転し、建設省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
1945	内務省下関土木出張所遠賀川修繕事務所を飯塚市に設置 第二期改修工事に着手	1949	遠賀川改修総体計画を策定
1948	事務所を直方市へ移転し、建設省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名	1964	河川法改正(治水・利水の体系的な制度の整備)
1949	遠賀川改修総体計画を策定	1966	遠賀川水系を一級河川に指定 遠賀川水系工事実施基本計画を策定
1964	河川法改正(治水・利水の体系的な制度の整備)	1974	工事実施基本計画を改定(第二期)
1966	遠賀川水系を一級河川に指定 遠賀川水系工事実施基本計画を策定	1988	河川法改正(治水・利水の体系的な制度の整備) 遠賀川水系河川環境管理基本計画を策定
1974	工事実施基本計画を改定(第二期)	1997	国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
1988	河川法改正(治水・利水の体系的な制度の整備) 遠賀川水系河川環境管理基本計画を策定	2001	国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
1997	国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名	2002	国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名
2001	国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名	2004	遠賀川水系河川整備基本方針を策定
2002	国土交通省九州地方建設局遠賀川河川事務所に改名	2007	遠賀川水系河川整備計画[大臣管理区間]を策定
2004	遠賀川水系河川整備基本方針を策定		
2007	遠賀川水系河川整備計画[大臣管理区間]を策定		

遠賀川 70 年の出来事を年表で整理



主な施設の紹介

遠賀川流域だより

発行 国土交通省遠賀川河川事務所
住所 直方市溝堀1丁目1-1
電話 (0949) 22-1830
FAX (0949) 22-2859
HPアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。



協力 NPO法人遠賀川流域住民の会
電話 0948-22-3535
<http://www.ongagawa.jp/>